

発行日 平成26年(2014年)12月15日

発行所 上田高校吹奏楽団OB会「松奏会」

〒386-0024 長野県上田市大手1-9-8 上田高校同窓会館内

発行人 会長 百瀬和紀(58期)

メール:uedahi.wo.obog@gmail.com Hp:http://uedahswoobog.web.fc2.com/

Twitter:@uedahiwo1obog Facebook:グループ「上田高校吹奏楽団OBOG会「松奏会」

上田高校吹奏楽団OB会「松奏会」設立記念演奏会

【第1部】上田高校吹奏楽団現役生の演奏

【第2部】上田市民吹奏楽団の演奏

【第3部】上田高校吹奏楽団現役生とOBの合同演奏



ご挨拶とお願い

上田高校吹奏楽団OB会 松奏会
会長 百瀬 和紀

去る10月11日上田高校吹奏楽団OB会「松奏会」が設立されました。

設立に先立ち市民会館に於いて現役生とOBの合同演奏、ゲストに上田市民吹奏楽団に出演いただき設立記念演奏会が行われ、最後にはステージ、会場(上田一中生のバンドとお客さんの手拍子)が一体に成り「星条旗よ永遠なれ」を演奏し、第2部の設立総会会場、同窓会館へ向かいました。

109期の中山結さん司会のもと、62期中村眞一代表委員により今までの経緯と、組織及び役員承認が行われ不肖私百瀬和紀

(58期)が会長の大役をお引き受けすることになりました。

1957年上田松尾高校の入学式で、入部歓迎のプラスバンドがマーチを演奏していた。その中で小太鼓が特にかっこよく入部し打楽器担当になった。その頃のプラスバンドは全員で20名、打楽器はBd・Cym・小太鼓だけ、音楽は好きだったが楽器の経験はなく、練習はその日から始まったが、本心はモテたいのと、目立ちたがり屋の16歳の少年はそれから現在まで57年、叩き続けてきたのであった。当時の音楽担当は兎東武雄先生、先輩の53期塚田靖先生、57期五味敬一郎先輩(当時の学生指揮者)、他皆にお世話になった高校時代、芸大からNHK交響楽団で36年間主にティンパニ奏者を務める傍ら、音楽大学の指揮者、コンクールの審査員など吹奏楽界での活動も続けてきた。

そんな或るときFacebookで109期の中山結さんの「母校の吹奏楽団OBOG会設立を」の呼びかけに応えアクセスをしました。最初の集まりは母校の教室で56期～110期までの20人ほどからのスタートでした。その時から「設立の目的」は一貫しておりました。●会員相互の親睦を図る。●現役吹奏楽団の活動に協力、援助。●地域の音楽文化発展に寄与する。以上の目標に向かって活動できるよう、中村眞一幹事長を始め役員の方皆さんにより組織もできあがりました。或る時代母校上田高校吹奏楽団で演奏をしてきた人達が 今日一瞬のうちに一つになれました。会員皆様のご支援ご協力を頂きながら、掲げた目的の為に活動できたらと思います。よろしくお願ひ申し上げます。

立役者たち

参加する 「松奏会」

幹事長

中村 眞一 (62期)



このたび上田高校吹奏楽団OB会「松奏会」が誕生いたしました。一昨年9月より約2年間の準備活動を経て、10月11日にOB会設立記念演奏会、設立総会が開催され、各議案が承認されて約1,000名のOB会組織「松奏会」がスタートしました。

会の運営の主たる目的は、会員相互の親睦、現役吹奏楽団への支援、そして地域の音楽文化の発展に貢献することを目指します。今回の総会は約120名の皆さんに参加していただきましたが、遠方からの出席者も多く、また返信葉書でも「今回は残念ながら欠席ですが、次回は是非参加したい。」という声も多くありました。

第1期事業計画、役員も決まり、10月22日(水)には早速、第1回常任幹事会が開催され、業務分担、スケジュール、運営方法等を検討いたしました。音楽団体として、常に音楽を楽しみながら活動すること、より多くの会員の皆さんが参加しやすい会にし、継続的に活動、発展を図ります。

参加する「松奏会」をテーマに、各スタッフを中心に活動が始まりましたが、早速、ホームページや会誌等で情報交換し、是非多くの皆さんに参加していただけるような楽しい「松奏会」にしましょう。

若者の 熱心な呼び掛けに 年輩OBが呼応

副幹事長

真山 隆夫 (62期)



上田高校関東同窓会の編集長をしていた時、総会で会った吹奏楽団OBから「OBの集まりをつくらう」と言われ、同期やその前後の卒業生に声掛けして名簿を作り始めた。そんな時、現役生から定期演奏会(2012年6月24日)への招待状が舞い込み、上田市民会館に出かけた。プログラムを見ると、中山結さん(109期)ら若者6人が発起人となってOB会設立を呼びかけているのではないかと。早速、全面協力を申し出て、年輩OBと若者たちの橋渡しを約束した。

しかし、関東在住者には連絡がとれるが、長野県内のOBを集める方法は見当たらない。そこで頭に浮かんだのが、東京から千曲市の実家に転居した同期の中村眞一君だった。かつて明治大学軽音楽倶楽部OB会を立ち上げた経験があると聞いていたからだ。電話をすると、二つ返事で引き受けてくれ、それからは彼の行

動力が牽引力となり、「松奏会」実現へと車が回り始めた。

一方、関東同窓会では吹奏楽団を呼ぼうという機運が盛り上がり、2014年6月に東京・如水会館で開かれた総会に初出演。近藤玲先生の指揮で現役生40人が見事な演奏を披露し、会場から大きな拍手を浴びた。

OBOG会 設立に向けて

事務局企画担当幹事

中山 結 (109期)



「県下多くの吹奏楽班にOB会があるのに、どうして上田高校には無い?」～現役生当時、顧問の山岸明先生からこう投げかけられたことが全ての発端でした。

卒業生は次第に離れていき、関わりがなくなっていくことが当たり前と思っていた私たちにとって、衝撃の一言だったのを覚えています。それからというもの、少しでもOBOGの皆さんとの接点を持つと、記録資料を整理し、定期演奏会プログラムに「吹奏楽団の歴史」コーナーを設け、定期演奏会案内状をより多くの先輩方へお送りするようになりました。

そして2012年春、「OB演奏会をつくり、また皆で演奏したい。仲間たちとの絆を絶やしたくない。かけがえのない3年間をすごした吹奏楽団と現役生を、今後もずっと応援したい。」との思いから、なんとしてもOB会を結成させようと、同期・後輩の6人で動き始めたのです。右も左もわからない私たちでしたが、62期真山先輩との出会いをはじめ、62期中村先輩や58期百瀬先輩など、たくさんの先輩方が手を差し伸べ、ここまで導いてくださいました。普通ならばかき消されてしまったであろう私たちの声を、先輩方が拾い上げてくださったおかげで、こうして夢を実現させることができました。膨大な時間と労力を惜しまず準備作業に携わってくださった皆様、応援してくださった皆様、厳しくもあたたかいご指摘をくださった皆様、当日お越しくくださった皆様…とにかく全ての方々に、心より感謝を申し上げます。

約2年を要した準備の中で最も痛感したのは、出会いの素晴らしさです。OB会が無ければ、皆さんとお会いすることも、同じステージで演奏することも、決してかなわなかったでしょう!そして、皆さんとの出会いが、なんと多くの喜びや学びをもたらしてくれたことでしょう!同じ吹奏楽団で青春を謳歌したという共通点さえあれば、人と人が繋がり、更にその繋がりが縦へ横へと広がっていくのです。これからも、OB会を通じてさまざまな絆が生まれ、深まっていくことを願ってやみません。

これでOB会はやっとスタートラインに立つことができました。皆さん、「松奏会」のこれからを、一緒に築いていきましょう。

OB会設立記念日 準備

10月11日(土)午前8時、楽器ケースを持ったOBOG達が集まってきた。あちこちから「久しぶり」「元気だった?」「今何やっているの」の弾んだ声が聞こえ、オウ仲間たちだ。昨夜の準備委員会で、みんなOBだが、60~70期は裏方に徹しようと決めていた。玄関前で全員ミーティング、中村代表準備委員から「記念すべき日、協力して成功させよう」とあいさつがあり、それぞれ受付係・駐車場係・会場係・演奏会係・歴史的展示物係など担当ごとに打合せをおこなった。

ビデオ撮影の上田ケーブルビジョン107期大沢しおりさんはすでに録画開始していた。



現役生は、楽器運搬のトラックの到着を待って楽屋口から搬入を始めた。ゲスト出演をお願いしている上田市民吹奏楽団の皆さんも集ってきて、控室でウォーミングアップを始めた。ラッパやクラ、サクスのケースを持った姿はみんな格好良く素敵だ。



事務局責任者

塩沢 崇 (69期)

今回は、OB会設立準備委員会の事務担当として参加させていただきました。名簿作成・確認・設立総会案内状・議案書作成、発送等の一番大事な仕事は、全て深町千博さんにやっていただいた上、当日、受付での出席者・名簿確認も全て皆さんにお願いし、私はOB演奏のステージに上がっておりました。本当にありがとうございました。全て皆さんのお力のおかげで、「松奏会」が動き出しました。ここで改めて皆様に篤く感謝申し上げます。



事務局名簿担当

深町 千博 (71期)

OB会設立準備委員会では、過去の団員名簿、同窓会名簿、OBからの聞き取り等により郵送先の調査をし、郵送またはメールにて990名のOBに総会案内をお送りいたしました。その総会で「会員名簿の作成」が承認されましたので、これらの情報を設立準備委員会より引き継ぎ「松奏会会員名簿」として充実を図っていきたいと思います。ご本人の名簿情報については「個人情報保護法」の趣旨に準じて管理しますので、名簿の記載事項確認、記載事項更新、住所等の記載を希望しないなどのご要望がありましたら事務局までメールにてご連絡下さい。

事務局メールアドレス：uedahi.wo.obog@gmail.com

受付業務を担当して

沓掛 重憲 (67期)

設立記念演奏会・設立総会に大勢の会員の皆様をお迎えする受付の仕事を担当させていただき大変重要な仕事に身が引き締まる思いでした。まず受付がスタートすると早くも遠方よりお越しの50期代の大先輩の皆様がお見えになり皆様は熱心にリハーサルからご覧になりました。



現役生のリハーサルを見守る左から五味敬一郎(57期)・百瀬和紀(58期)・阿部剛士(58期)さん

そうこうするうちに一般のOB会員の皆様が集まりはじめ受付は大忙し、何十年ぶりの会員同士の再会に大盛り上がりでした。



また開場の12時40分前より大勢の一般のお客様も集まりはじめ、一般入場者、ご招待者も含め約320名が会場を埋め記念演奏会は大成功。また同窓会館での設立総会への移動、受付もスムーズに行われ114名の会員の皆様の出席をいただきました。ご協力誠にありがとうございました。

チラシ・プログラム・警備責任者

西澤 賢史 (63期)

OB会設立記念演奏会のチラシ・プログラムの作成と言う慣れない事を、中村、真山両先輩を始め準備委員の皆さんの協力で何とか完成させて頂きました。短期間にプログラム、広告獲得、その内容依頼と確認、ページ構成、予算等、様々な事項をチームワークよく、連携して達成でき当日を迎える事が出来ました。準備委員のみさんのOB会設立への熱意と信頼と母校への恩返しへの思いの賜物です。今後ともご協力お願いいたします。

駐車場係責任者

手塚 正 (65期)

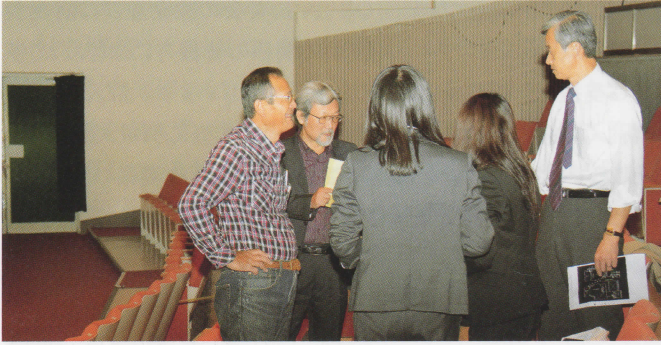
総員8名で担当しました。3連休初日で好天に恵まれ、県外ナンバーも数多く見受けられ、更に体育施設利用者の車も多く駐車場は朝から満杯の状態でした。市民吹奏楽団用のスペースを確保しておいても、身体障害者マーク付きの車が来場すると、市民会館付きの駐車場の方が優先的にその場所に誘導するため、市民吹奏楽団用の駐車スペースを確保しておくのに苦労しました。



広告募集・会場係責任者

佐藤 修一 (68期)

何回かの設立準備会に出席し、OB会設立とは有意義な事だと次第にその気になっていった。とはいえ高校卒業以来40数年でもあり、前後2学年位の人達の記憶は何とか呼び戻せるがそれ以上離れると全くの初対面。当日も初めて行き会う多くの先輩・後輩の人達に、改めて歴史の長さを感じた。吹奏楽というたったひとつの共通点で、多勢のすばらしい仲間に出会い、親睦を深められる場。楽しみながら微力を尽くしたい。



演奏会係責任者

吉池 文男 (65期)

現役から還暦過ぎたOBまで80人の吹奏楽団、なかなか経験できるものではありません。皆さんの演奏を楽しんでいる顔を見て、合同演奏は成功したと思いました。私の役目は、皆さんが気持ちよく演奏できる場を用意することです。若いOB達が椅子の配置などに「私これやる」など自主的に活動してくれたのに感謝でした。「私も楽器持ってくればよかった」というOBもいました。次回は裏方の人も1曲だけでも演奏参加するようにしたいです。



市民会館入口の落ち葉掃き。



創部61年の歴史ロビー展準備、「昔は女子が居なかったんだ」「男子がクラ吹いてる」「引き継いでくれてありがとう」



上田高校吹奏楽団OB会 「松奏会」設立記念演奏会

2014年10月11日土曜日、上田市民会館午後1時、記念すべき演奏会は、木島きらさんの司会で始まりました。



本日は、ご来場いただきありがとうございます。本日の司会を務めさせていただきます、第111期上田高校吹奏楽団OGの木島きらです。どうぞよろしくお願いたします。

ごあいさつ

設立準備委員会代表委員
中村 眞一(62期)



みなさんこんにちは、本日はお忙しいなか、上田高校吹奏楽団OB会の設立記念演奏会にお越しいただきましてありがとうございます。主催者を代表しましてひとこと皆様にご挨拶申し上げます。上田高校吹奏楽団は今年、創部61年を迎えております。その間卒業生も千名を超え、多くの著名なミュージシャンも輩出してきております。そこで一昨年9月よりOB会を設立すべくOB会設立準備委員会を立ち上げまして、約2年間準備活動が続けてまいりました。そして本日ここに設立記念演奏会、ならびに設立総会を迎える運びとなりました。当会は、会員相互の親睦をはかると同時に現役学生の発展に寄与しようとするのが目的です。同時に様々な活動を通して地域の音楽文化の発展に貢献しようというものでございます。

本日の演奏会は、第1部上田高校吹奏楽団44名の皆さんのすばらしい演奏をお聞かせください。指揮は近藤玲先生です。第2部は上田市民吹奏楽団の皆さんと、指揮の近藤久敦先生を特別にご招待申し上げます。第3部は上田高校にこの3月まで吹奏楽団顧問として7年間お世話になりました山岸明先生と、OBでN響で長く活躍されました百瀬和紀先輩の指揮による現役生とOBの楽しい合同演奏です。本日は特別に新日本フィルハーモニー交響楽団のトロンボーン奏者奥村晃君が駆けつけて来ております。そして最後には特別企画も用意しております。バラエティー豊富な企画ですので最後までごゆっくりお楽しみいただきたいと思っております。

本日を迎えるにあたりまして、上田高等学校同窓会理事長日置勇二様、そして上田高校の皆さんはじめ多くの方々に大変お世話になっております。この場をお借りしましてひとことお礼を申し上げます。今日のこのすばらしい演奏会にお越しいただきまして本当にありがとうございます。最後までごゆっくりお楽しみください。

祝 辞

上田高等学校校長
若林 昌二 様



みなさんこんにちは、上田高校校長の若林昌二と申します。

本日は上田高校吹奏楽団OB会、松奏会の設立並びに演奏会誠にめでたうございます。同窓会の関係の皆様方には普段より多くのご支援を上田高校に賜っている所でございます。また、このように新しく同窓生の皆さんの会が出来る事、本当にうれしく思っているところでございます。上田高校この60年に余る吹奏楽の歴史というところでございますが、先輩の皆様方が一生懸命築いて来られた伝統を、今の吹奏楽班の生徒たちも受け継ごうと頑張っているところでございます。定期演奏会ですとかコンクールに向けて一生懸命練習をしております。やりたい事を思い切りやれるその幸せを感じながら、また感謝しながら音楽の技術、心を磨き研鑽している毎日でございます。この度は同窓生の皆様が発立されました松奏会の方々と交流させていただくことにより、同窓生の皆様が熱い心を持って、高校時代励んでおられたその音楽、その心を一緒に感じながら、母校の生徒とともに、新しい音楽文化をこの地に築いていただけたら幸いに存じます。皆様方のさらなる発展、ご健勝をお祈りしながら本日は誠にめでたうございました。(拍手)

祝電披露

●本日の上田高校OB会、松奏会設立記念会を心よりお祝い申し上げます。今後末永く発展するよう期待しています。

第二代上田高校吹奏楽団顧問

永井 彰 様

●上田高校吹奏楽団OB会、松奏会の設立記念演奏会のご開催おめでとうございます。関係者の皆様のご尽力に心から敬意を表します。演奏会のご盛會と松奏会の今後益々のご発展をお祈り申し上げます。

前上田高校吹奏楽団副顧問・現松代高等学校勤務

諏訪戸 浩 様

【第1部】 上田高校吹奏楽団現役生の演奏

プログラムに先立ちまして、上田高校校歌を現役吹奏楽団が演奏します。OBの皆さんも是非一緒にお歌いください。



秋玲瓏の空衝きて、
ゆうべ太郎の峰高し〜
春縹渺の末けむる
あした千曲の水長し〜

◆現役吹奏楽団司会者コメント

皆さんこんにちは(こんにちは)、本日はお越しいただきありがとうございます。上田高校吹奏楽班は現在1・2年生合わせて44名で活動しています。今年度創立61周年を迎えたわけですが、上田高校吹奏楽班は今までOB会となるものがありませんでした。しかしOBの先輩方のおかげでこの度OB会を設立していただける事になりました。プログラムにも吹奏楽団の歴史がございますが、私たちは今歴史の重さをひしひしと感じています。私が入班した当初から楽器が足りなくて困ることはありませんでした。楽器を置く棚やメトロノームまで十分な練習設備がありました。またこうして演奏会にきていただける皆さんに対して、練習を頑張ることや音を楽しむことなど、現在の吹奏楽団にもしっかりと受け継がれております。これからもその精神を忘れず、OBOGの方への感謝の気持ちを持って日々の練習に励んでいきます。申し遅れましたが、現役ステージの司会を務めさせていただきますオーボエパートの西晴菜です。



■指揮 近藤 玲 先生

演奏曲目

Precision(作曲 ハロルド・バネット)
祝典のための音楽(作曲 フィリップ・スパーク)
シャンソン・マドレーヌ・マルトルの小径(作曲 真島俊夫)
オーメンズ・オブ・ラブ(作曲 和泉宏隆・編曲 望月秀剛)



【第2部】 上田市民吹奏楽団の演奏〈招待演奏〉

会誌創刊にあたり、丸山団長と司会の佐藤様に寄稿をお願いしました。

■上田市民吹奏楽団団長 丸山 邦明 様(82期)

この度は上田高校吹奏楽団OB会設立記念演奏会にゲスト出演させていただき誠にありがとうございました。今後は地域のためお互いに連携し合って活動ができれば、と思います。OBの皆さん、地元吹奏楽団である上田市民吹奏楽団と一緒に演奏しませんか?プロで活躍されているOBの方をお招きしての演奏会も度々開催しています。見学などお気軽にお越しください。お待ちしております。

■上田市民吹奏楽団進行役 佐藤 克俊 様

この度のOB会の設立、心からお祝い申し上げます。また、記念演奏会にお招き頂きまして誠に有難う御座いました。皆様方の伝統に触れさせて頂いたこと大変光栄で御座います。今後益々のご発展をお祈り申し上げます。



■音楽監督 指揮 近藤 久敦 先生

演奏曲目

オマージュ(作曲 ヤン・ヴァンデルロースト)
にじいろ(作曲 絢香 編曲 宮川成治)
バンドのための「ゴジラ」ファンタジー(作曲 伊福部昭 編曲 和田薫)
「アナと雪の女王」よりハイライト(編曲 シーン・オローリン)



●こんにちは佐藤と申します。この場でしゃべる時間は無かったんですが、10分くらい前にセッティング中、間が持てないので何かしゃべってくれとムチャブリされ何も考えておりません。上田との思い出は中学校の時当時コンクールの場所なんですけれどもOBの方々

も思い出があるかと思います。上田第四中学校の体育館でした。アンサンブルコンテストは音楽室でした。夏ですからとても暑く、体育館の扉のガラガラガラという音とか、曲がイイ感じで静かに流れている時に別所線のポワーンという音が入ったりしました。小諸・佐久方面と上田方面ではレベルの差がありました。今は小諸高校がけん引して頑張っていただいています。当時の上田方面は雲の上ですごく差があったわけです。講習会やコンクールに来るときは、アウェイ気分いっぱいでした。今日は土曜日の昼間ということで仕事のメンバーがおりますので、小編成・中編成に近い形で演奏します。先ほど高校生のフレッシュな演奏をソデで聴かせていただきました。オーメンズ・オブ・ラブのあの完璧な踊り、もし私達がやったら息が上がって、血圧が上がって何人か倒れると思います。若いって良いなと実感した演奏でした。

●演奏会のご案内をさせていただきます。ポップスコンサートを12月21日 日曜日サント・ミュージゼでおこないます。スペシャルゲストは奥村晶さん、本日ゲストの奥村晃さんのお兄さんです。上田高校吹奏楽団OBのトランペット奏者をお迎えしておおくりします。



●先ほど現役の皆さんとOBの皆さんの合同演奏を聴かせていただきました。親子孫三世代の年齢の差の中で演奏されているのを聴いて本当に良いなと思いました。時代も違いますし、指導された先生方も違いますが、高校のカラーでありますよね。何か血というんですか、上田高校のすごく真面目で真摯に音楽と向き合う姿が印象に残りました。

これよりここで15分間の休憩に入ります。ホールに出られて左側ロビーに上田高校吹奏楽団の歴史の展示物を飾っております。是非ご覧ください。



【第3部】 上田高校吹奏楽団現役生とOBの合同演奏

これからは現役学生に交えてOBの皆さん方が加わった演奏です。最初にOB会設立に向けて頑張ってくれた、109期OGの中山先輩から一言いただきます。



ご紹介にあずかりました109期の中山です。OB会設立に向けて携わってきました。本日の、この日を迎えることができましたのも、たくさんのOBOGのお蔭と痛感しております。さて第3部のステージは、現役生44名、OBOG約40名が加わった80名以上の演奏となります。OBOGの方はご起立ください。(拍手) 今日各地より、この40名が駆けつけていただきました。これからは、山岸明先生による80名以上の大合奏をお楽しみください。



結先輩ありがとうございました。

山岸明先生は、2007年から2014年までの7年間顧問をしてくださいました。数学の先生としても上田高校生に親しまれ、「やまざい

といわれ、ルックスのカッコ良さから「やまざいファンクラブ」があるほど女子生徒には人気でした。班活動では毎日朝早くから夜遅くまで、休みも関係なく私たちの指導をしてくださいました。現在は、長野県、佐賀県、静岡県で吹奏楽のご指導や審査員としてご活躍なさっております。それでは山岸先生をお呼びしましょう。山岸先生お願いします。(拍手) それでは山岸先生から一言いただきます。



皆様こんにちは、昨年度まで上田高校吹奏楽班で顧問をさせていただいていました。山岸と申します。

本日はですね、この上田高校のOB会、松奏会…、松奏会の名前は私がポット思いついて言った名前なんですけれども、お聞きしますところ幹事会でどういう名前にするかと、松奏会以外に案が思いつかないので「しょうがない…しょうかい」にしようか、「そうしようか」、「そうしようかい」になった。(拍手・笑)

とにかくにも、僕が携わった教え子がそうゆうことをやろうと行動して、先輩方を巻き込んで長年かかりましたけれども、このような形に無事発足の日を迎えたということは、本当に嬉しく思います。私は上田高校出身ではありませんけれども、母校のようにこれからも上田高校、そしてOB会、松奏会を応援していきたいと思っています。今後ともどうぞよろしく願いいたします。

山岸先生ありがとうございました。

それでは上田高校OB会「松奏会」の演奏に移ります。



■指揮 山岸 明 先生

演奏曲目
音楽祭のプレリュード(作曲 アルフレッド・リード)
風紋(作曲 保科洋)
ヒズ・オーナー(作曲 ヘンリー・ファイルモア)

本日の演奏会も最後のプログラムとなりました。指揮をしていただくのは百瀬和紀先生です。百瀬先生は打楽器奏者であり、第58期上田高校吹奏楽団をご卒業され、東京芸術大学へご進学されました。大学ご卒業と同時にNHK交響楽団に入団され、現在もさまざまな場面で活躍されています。今年度の定期演奏会では指揮をしていただきOB会設立にも大変ご尽力いただきました。それでは百瀬先生をお呼びしましょう。百瀬先生お願いします。(拍手) 一言お願いします。



ご紹介いただきました百瀬です。いよいよ最後のプログラムになりました。ごらんのようにトロンボーンが4本並んでおります。こちら側からちょっとインタビューをお願いしたいと思いますが、…現役の方ではないですね。何期ですか「89期です。」まだ若い方ですね。僕は58期ですからね。背が高いですが偉ばらないように。今日一緒にやって下さる学生さん達と、それからこの曲をあなたからいただいたのですが、曲目や学生さん達を紹介してください。「ハイ、私89期奥村晃です。42歳くらいだと思います。心は二十歳なんですけどね。(拍手・笑) 東京の方で演奏活動をしていまして、今回OB会設立ということで、何か良い曲がないかと思って、OB会とはOBの自己満足や懐かしむだけではなく、現役の子たちとよりコミュニケーションが取れ、距離が近づき、こうやって私たちがお手伝いできることとか、つながりをもっと深くなればいいなと願いを込めてつくられたOB会ですが、そういう意味を込めてこの曲を選曲しました。スライダーズミックスという曲です。バンドジャーナルという吹奏楽をやっている人のための雑誌があるんですね、その雑誌の付録で、何年か前の2006年に付録で付いてきた、おまけみたい曲なんですが、結構聞きやすいし、吹きやすい、なかなか良い曲でたまに演奏される機会があります。私も3回目くらいですけどその都度そのバンドの子たちと演奏させていただいています。とても楽しくて、トロンボーンらしいバローンみたいな動きも多くて楽しんでもらえると思います。それでは現役の子を紹介させていただきます。こちらから2年の長瀬真央里さん(拍手)、2年錦戸迪哉君(拍手)、1年生斉藤茉莉佳さん(拍手)、4人で集大成ということで頑張って演奏しようと思います。よろしくお祈りします。」

ハイじゃ、1年生の斉藤さん頑張って行こうね。(元気な斉藤さんの声「ハイ」)、期待してください。昨日も練習してすごちゃんとか吹けるようになりました。では演奏します。



ここで本来のプログラムは終わりになっています。しかしこの会の目的でもある地域の人達、いろいろな人達と吹奏楽を楽しむ会、これからはそういうことを楽しむ会としてOB会を作りました。今日はその最初としまして、前の方にずーと最初から上田市立第一中学の生徒さんがみえております。皆さん楽器の用意をしてください。(拍手)



ステージに乗り切れないので、最前列をお願いします。OBOGの方も、その場所でもこちらでも結構ですので演奏してください。これから星条旗よ永遠なれというスーザの有名なマーチです。全員で高らかに演奏してみたいと思います。僕の所が見える位置に並んでみてください。客席からみれば洋服も違うし頭もちらほらと違いが一目瞭然ですが(笑)、こういう人達がひとつの楽器、吹奏楽を通してほんの一日、ほんの1~2時間でひとつになれる、先程申しましたこの会の目的でもありますし、OBの人達は一生忘れない良い思い出になるのではないのでしょうか。これを励みにして、この上田高校吹奏楽団も、そのうち日本一になれるように我々もなにか出来たらと思い、この会を催しました。



一中の皆さん練習してきましたか?(ハイ) 完璧です。

お客さんをお願いします。全員参加型ですから。後ろのトランペットトロンボーンが立ちあがって演奏するところがあります。その所ではお客さんも立ち上がって手拍子をお願いします。

ステージ上の輝かしいOBOGたち

●「還暦を過ぎてしまった私が、心ある仲間と楽器を持って演奏する…」、現役の際には想像だに出来ませんでした。そのような私にとって、今回の出来事は、大きな感動の中にあります。「松奏会」として今後とも無理なくスタートし、長く続けて行かれることを願っております。(69期 団長 Tb 塩沢崇)

●高校時代に先輩・同輩・後輩から音楽の楽しさを教わりました。それが興じて、40年以上も楽器に親しむことができ今日に至っています。懐かしい「音楽祭のプレリュード」や「星条旗」を演奏することができ感謝です。(70期 CI 青木幸雄)

●「音楽祭のプレリュード」を演奏したことがある人なんて化石のように見えたでしょうね。「星条旗よ永遠なれ」を演奏したのも数十年ぶりでした。懐かしい人たちにも会えて楽しい一日になりました。(72期 FI 榎本美智子)

●40年前の9月松尾祭と同じ市民会館ステージでのSD演奏はとても感慨深かったです。久々の緊張感と快い?高揚感は最高で、さながら当時のまま。現役や若いOBの皆さんと一緒に頑張れました。ああ、また演りたい!(74期 Per 丸山恵子)

●大先輩の百瀬会長と憧れの山岸先生の指揮の下、若々しいパワー漲る現役生の皆さんと一緒に演奏させていただき、感無量の日でした。ご尽力いただいた事務局の中山さんを始め役員の皆様にご心より感謝申し上げます。(78期 FI 佐藤美佳子)

●休日、自宅にいと風に乗って現役の皆さんの練習している音が聞こえてきます。今般、同窓各位や現役生と一緒に演奏させていただき、上田高校での3年間をあらためて思い出しました。ありがとうございました。(82期 B.Sax 丸山邦明)

●このたびは演奏会に参加させていただきましてありがとうございました。偉大な諸先輩方および、フレッシュな現役生の皆さんと共に演奏ができて、楽しい時間を過ごすことができました。(86期 Tp 城下俊毅)

●様々な世代の方々が集まったの演奏、とても楽しくできました。「音楽祭のプレリュード」は3年の松尾祭でもやったので、当時の記



憶が甦りました。次回は、さらに多くの卒業生が参加できたらと思います。(89期 Tb 丸山直樹)

●午前中から緊張の連続でしたが、大人数での合奏や本番の空気は想像以上に楽しかったです。楽器準備をはじめ色々とお助けくださった現役生の皆様、そしてこの機会を設けてくださった事務局の方々、どうもありがとうございました!(97期 Per 藤森天路)

●合同演奏、同期の加藤雅章君と申し合わせて出演。理由は二つ。「市民会館無くなる前に、高校時代を思い出したくて」「今年亡くなった同期の佐藤優里子さんが来るような気がして」確かに彼女が居た気がしました。(96期 Per 土屋俊博)

●「ビー」という懐かしい開演ブザー。それを舞台袖で聞いた瞬間、高校三年間の思い出が鮮明に蘇りました。みんなで演奏してそれを聴いてもらえる、これは本当に素晴らしいことだと今更ながら感激しています。(96期 T・Sax 加藤雅章)

●普段は看護師しながら、病院で患者さんの前でBig Bandやっていますが、怖いもの知らずで6月・10月のOB演奏に参加しました。楽しかったけど同期がいなくて寂しいので、次は誰か一緒に乗ってください!!(104期 Tp 中村由唯)

●打楽器パートだった自分にとって現役の際に使っていた楽器が今でも使われ、それと共にあの市民会館で現役生たちと演奏できたことは青春の香りをまた感じさせてくれる貴重な体験でした。本当にありがとうございました。(106期 Per 篠原恵介)

●OB会設立・演奏会開催という念願が叶いました。全ての方に感謝!思い出の詰まった上田市民会館での最後の演奏を、大好きな上田高校吹奏楽団の先輩・後輩・恩師たちと一緒に奏でられたこと、一生忘れません!(109期 CI 中山結)

●上田高校吹奏楽団の新たな歴史の幕開けに立ち会えたことを嬉しく思います。古城の門をくぐり、毎日練習に励んだ同志として、世代を越えて繋がれる。これも音楽の持つ偉大な力であると実感しました。(109期 Hr 坂口沙織)

●今回改めて、上田高校吹奏楽団の歴史を感じるとともに、素晴らしい先輩がたくさんいることを誇りに思いました。また、

OB・OG 合同演奏は大迫力で感動しました。来年はステージで演奏したい!! (109期 T・Sax 中嶋萌)

●OB演奏会を非常に楽しみにしていましたが、私の代からの参加は2人だけ。次回ももっと声掛けします。演奏会は大成功で、大勢で演奏する喜びを久しぶりに味わいました。同期のみなさん、次は参加しよう!(110期 Tub 市川智基)

●長年、演奏会や練習等に用いていた市民会館が使えなくなる前にもう一度ステージで吹きたいなあと考えて今回のOB演奏会に参加させていただきました。同期の仲間や先生方、先輩方と演奏出来ていい思い出になりました!(110期 Tub 小山将登)

●上田高校吹奏楽団の伝統を築いてくださったたくさんの先輩方、若さ溢れる現役生と関わることができ大変嬉しく思います。様々な活動を通して、吹奏楽団と地元の音楽文化の発展に寄与し貢献していきたいです。(110期 Fg 多田井創夢)

●一緒に演奏することはないと思っていた定期演奏会のプログラムでしか拝見したことのない先輩方、4.5歳年下の可愛い後輩と、偉大なる先生方の指揮のもとで音楽を創り上げられたことに感激の嵐です。(111期 CI 磯貝美果)

●演奏会開催にあたり、皆様に本当に感謝です。当日は裏方としてお手伝いし、改めて音楽の素晴らしさ楽しさを感じました。これからも上田高校吹奏楽団が活躍できる

よう、そして幅広い親睦が深まることを願っています。(111期 Hr 香取菜里子)

●先輩、後輩に囲まれて百瀬先生、山岸先生の指揮のもと演奏出来て幸せな時間でした。中心となって引っ張ってきて下さった先輩方にお礼が言いたいです。また大好きな上田高校吹奏楽団に関わる機会が出来て嬉しいです!(111期 CI 白川美德)

●懐かしいメンバー、また何十年も前にご卒業の先輩方と一緒に演奏することができ、今日まで音楽をやってきて本当に良かったなと思いました。またみなさんと演奏する日を夢見て、楽器を吹き続けたいと思います。(111期 CI 土屋麻矢果)

●現在私は音楽に関わることのない生活をしており、久々に吹奏楽による演奏を聴きました。自らの高校生活を懐古すると共に、現役当時感じていた音楽の楽しさを一層濃いものとして喚起させられる良い演奏会でした。(111期 Tb 中尾美紗子)

●設立記念演奏会に参加させていただき、楽器を大勢で演奏する楽しさを思い出ことができました。山岸先生の指揮では最前列から指揮をみていると現役時代を思い出し懐かしくなりました。ありがとうございました!(111期 FI 上原麻衣)

●先日の演奏会に参加し、世代を超え繋がる音楽の力を感じました。音楽の力と言えば、自衛隊は毎年音楽まつりを行っています。世界一の軍楽隊による迫力ある演奏。9月初旬から応募開始なので是非奮って御

応募下さい!(111期 Euph 齋藤士長)

●上田高校吹奏楽団で学んだ事は、今でも自分の礎となっています。OB演奏会に参加した事で、現役の頃に感じた大切な気持ちを思い出し、今その気持ちがまた自分の背中を押してくれています。ありがとうございました。(112期 CI 小林光希)

●現役時代、「今までの先輩方の思いも込めて」とよく口にしたものですが、今回の演奏会で「あの頃の私は本当に分かっていたのだろうか」と感じる程の年代を越えた多くの先輩方の存在を知りました。これから自分もその一員、ずっと応援していきます。(112期 B・Sax 土屋奈穂)

●卒業してはや7ヶ月、年齢も様々なOBOGが集まり、限られた練習時間の中で迎えた合同演奏会。本番は上田高校吹奏楽団という固い絆で結ばれた素晴らしい音楽が思い出の詰まったホールを包みこみました。(112期 FI 中澤沙英)

●私は今回の演奏会で久しぶりに音楽に触れました。みなさんがのびのびと演奏する姿を見て、また迫力があり表情豊かに動く上田サウンドを聴いて、音楽のもつパワーを改めて感じました。(112期 CI 太田つぐみ)

●先日のOB会設立記念演奏会では、吹奏楽団の長い歴史を直に感じました。素晴らしい先輩方とOB会で繋がる事が出来て、私は幸せ者です。この繋がりを大事に、そして色々な形で音楽をしていきたいです。(112期 Tp 田島玖美子)



OB会 設立にむけて

2012年

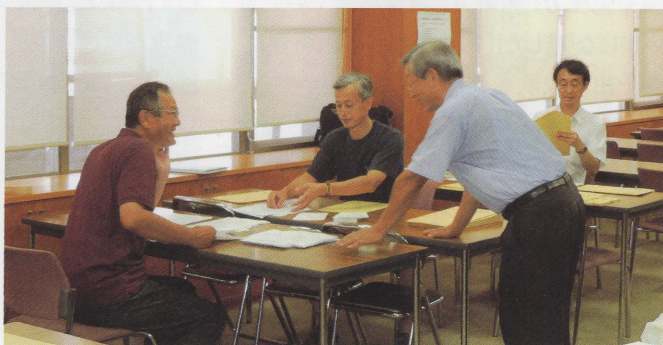
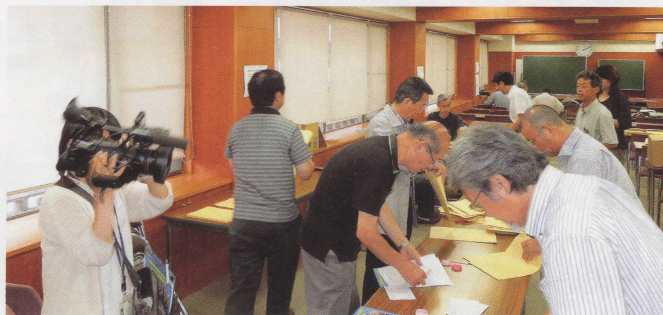
9月 9日 仮幹事会 OB会設立主旨決定



準備委員会を結成し、各期の名簿を充実させることが決まりました。写真は上田高校会議室です。

8月 1日 第7回準備委員会 設立総会案内配布物作成

9月 6日 第8回準備委員会 案内状発送



2013年

1月 6日 第1回準備委員会 OB会設立企画書作成

8月 15日 第2回準備委員会 OB会会則案作成

10月 13日 第3回準備委員会 OB会会則案修正

12月 14日 第4回準備委員会 設立総会企画案作成

10月 10日 第9回準備委員会・幹事会

2014年

3月 21日 第5回準備委員会 設立総会制作物企画案

6月 22日 第6回準備委員会 幹事就任依頼



第39回定期演奏会、現役・OBOG 合同演奏、指揮百瀬和紀(58期)、曲目ボレロ 現役72名・OBOG40名、総勢112名の大合奏でした。プロ奏者:フルート武田(86期)・トロンボーン奥村(89期)・打楽器窪田(99期)・オーボエ石井(102期)・トランペット大西(102期)さんが駆けつけ、それぞれ美しいソロを聴かせてくれました。



～プロとして活動している連中がたくさんいます。私の兄はジャズトランペットを吹いているし、皆に声をかけたところ来たがっていました。今日学生担当幹事を言いつかったので現役生の役に立っていきたい。(奥村晃 89期)



定期演奏会終演後、上田駅前たんぼぼで第6回準備委員会をおこないました。今まで最多の参加者が集まりました。



最終準備委員会、明日の記念演奏会・総会・懇親会の最終チェックをおこないました。

「松奏会」設立総会

■2014年10月11日午後4時

■上田高校同窓会館1階会議室

会長就任挨拶

百瀬 和紀 (58期)



今日の演奏会には、たくさんのお客さんに来ていただきありがとうございました。

私がこのOB会設立準備委員会を知ったのは、事務局の中山さんのフェイスブックでした。それから上田高校で会合があるということで度々参加していました。私は吹奏楽にいまでも携わっているわけですが、N響で36年間ティンパニを叩いていました。その前は芸大にいましたけれど、そこへ進んだ一番のキッカケというのは、上田高校に入ってから吹奏楽を始めたことです。北御牧中学出身で、上田市内のことはあまり知りませんが、そのころの中学校にはほとんど吹奏楽が無い状態でした。母校のOB会設立準備委員会をやりたいたいという事を知りまして、これはまあ今でも吹奏楽をやっている者として、上田高校によって私の方向付けが出来たということもあり、何かアドバイザー的で良いからというようなことで、一緒に何回か会議に参加してきました。その内に「百瀬は会長をやれ」と事務局から言われ「しょうがない…」と言う言葉は使ってはいけないと思うので「喜んでやらせていただきたい」と引き受けました。(笑・拍手)

私自身は事務・業務、こうゆう事は一切できません。60期～70期の皆さんがこれだけのもの、今日のプログラム等、皆さんいつのまにかどンドン進めてくれ、まあすごい人が同じバンド仲間にいるもんだと大変感心しました。その時はわりと近い人だと思っていましたが、実は53期の塚田先輩、宮澤先輩、そして「今の百瀬があるのは俺のおかげだ」と今までずーと言い続けられています、その頃の指揮者57期五味先輩、先輩達もこの会に是非出て来てやってください。百瀬が何をやるか見張っててくださいというような形で今回この役を引き受ける事になりました。

そういう事情で音楽以外は何も出来ないです。しかし音楽以外、先程からいろいろ事業計画が出ていますけれども、今日も学生達、中学生達がひとつの楽器、吹奏楽というものを通して、仲間という意識であの一曲を仕上げるということに対して、一瞬の内に皆がひとつになれるという、この吹奏楽のすばらしさ、音楽のすばらしさを、是非・是非母校の後輩、それから先程から出ている地域の人達に、なにかそういうふうなこのためにOB会が貢献できたら良いのではないかと思います。簡単ではありますが、今後ともどうかよろしくお願いします。(拍手)

設立準備委員会事務局

深町 千博 (71期)

中山 結 (109期)



議長就任

設立準備委員会

真山 隆夫 (62期)



議長のなり手がいないということで、私になりましたけれど、実はこういうことは一番不慣れな人間です。スムーズにいくように努力しますので皆さんのご協力をよろしくお願いします。(拍手)週刊上田の記者さんに「なぜ60年間もOB会が無かったんですか」と聞かれました。私は一瞬とまどいまして「そうですね」と言ってしまいました。それが61年経って今日、OB会がやっどできることになり、ちょっとした感激に浸っています。

〈 議 事 録 抜 粋 〉

平成26年10月11日 午後4時より同窓会館においてOB会設立総会が開催された。開会に先立ち物故者に黙祷を捧げた後、OB会設立準備委員会事務局の中山結さん(109期)の司会のもと、塚田晃氏(60期)の開会の辞で始まり、事務局より今日までのOB会設立準備経過説明の後、議長には真山隆夫氏(62期)が指名され、議事に入った。設立準備委員会代表委員の中村真一氏(62期)から、1号議案(OB会設立企画)及び2号議案(会則)について議案説明があり、質疑後、承認された。引き続き3号議案(第1期事業計画及び予算)及び4号議案(組織及び役員)についてもそれぞれ質疑後、承認された。議長退任後、百瀬和紀氏(58期)より会長就任の挨拶があり、最後は小山比呂志氏(60期)の閉会の辞で締めくくられた。出席者数114名 事務局深町千博(71期)



閉会の辞

小山 比呂志 (60期)



ご紹介にあずかりました60期の小山比呂志です。私も北御牧中出身で、音楽は国語の先生が担当していたという時代です。上田高校に来て初めて楽器に触れたような次第です。それから60年

間、望まれたOB会がここに発足できましたことは大変おめでたいことだと思います。この間準備委員、またその関係者の方のご努力は大変だったと思います。感謝申し上げたいと思います。ひとつ紹介したいのですが、私が所属しています関東同窓会は6,000人おりまして、最近になりまして300人近くが総会に出るようになりました。まず人が集まることだと思います。その中で10年前の同窓会長白井君が「どうしても高校のブラスバンドを呼びたいんだよ」と願っていたことを聞いていました。ついに今年40名の現役を招いて演奏会が出来たということは、音楽に関係が無かった同窓生達も大変感激しておりました。これをご報告して、皆様のご多幸と会の発展を祈念し、閉会の言葉といたします。



上田高校吹奏楽団OB会「松奏会」会則

第1章 総則

(名称)第1条 本会を、「松奏会(しょうそうかい)」(以下「本会」といふ)と称する。

(事務局)第2条 本会は、所在地を上田市大手1-9-8上田高校同窓会館におく。

(目的)第3条 本会は、会員相互の親睦を図ると共に現役吹奏楽団の発展に寄与し、活動を通じ地域の音楽文化の発展に寄与することを目的とする。
(活動及び事業)第4条 本会の目的を達成するため、以下の活動及び事業を行う。

- ① 会員相互の親睦を図るための活動 ① 会員名簿の作成 ② 会誌の発行 ③ 各種演奏会の開催 ④ ホームページの開設、運営
- ② 現役吹奏楽団の活動に対する協力、援助 ① 会員によるクリニック ② 合同演奏会等による協力 ③ 運営費等の資金的援助他
- ③ 地域の音楽文化発展に寄与するための活動 ① 会員だけに留まらず、地域に対する演奏会等を企画、開催する。 ② 地域の各種催事等に積極的に参加する。

第2章 会員

(会員の種類)第5条 本会の会員の種類は、以下のように定める。

- (1) 正会員:上田高校吹奏楽団に在籍した卒業生。
- (2) 名誉会員:上田高校吹奏楽団の歴代顧問の先生。
- (3) 賛助会員:本会の活動、発展に特別に寄与した人。

第3章 役員

(役員)第6条 本会は会務運営にあたる者として以下の役員を置く。

- (1) 会長:1名、本会を代表し、会務全般を統括する。
- (2) 副会長:若干名、会長を補佐し、会長に支障ある時は会長職務を代行する。
- (3) 幹事長:1名、執行機関及び学年幹事を統括する。
- (4) 常任幹事:

若干名、事務担当・経理担当および広報担当・催事担当などの事業業務を担当する。学年代表幹事は、学年幹事を代表し常任幹事の任を負う。
(役員)第7条 本会は下記の方法にて役員を選出を行う。

- (1) 会長・副会長:全ての正会員の中から幹事会において推薦した人。
- (2) 幹事長:常任幹事の中から推薦し会長が選任する。
- (3) 常任幹事:幹事の中から適任者を会長が選任する。
- (4) 幹事:各年卒業生より推薦された若干名の人。
- (5) 顧問:すべての正会員の中から会長が選任する。
- (6) 監査役:すべての正会員の中から幹事会において推薦した人。

第8条 役員を選出方法はそれぞれ異なるが、総会の承認を経て役員として選出された者とする。

第9条 役員任期は2年とし、その再任を妨げない。

第4章 会議

(総会)第10条 総会は本会の全会員が参加する最高議決機関であり、下記の事項を行うものとする。

- (1) 会務の報告の承認
- (2) 事業計画の承認
- (3) 予算・決算の審議と承認
- (4) 役員選任の承認
- (5) 会則改正案の審議と承認
- (6) その他本会に関する重要事項の審議と承認

2. 総会の開催、召集は会長が行い、会議の議長を務める。 3. 全会員又は役員2分の1以上の同意があった時は、会長は臨時総会を開催しなければならない。 4. 総会は1か月以上前に全会員に通知し、その出席者をもって成立する。

(幹事会)第11条 幹事会は役員会によって構成される総会に次ぐ議決機関であり、下記の事項を行うものとする。

- (1) 会長・副会長・監査役の推薦
- (2) 事業計画、予算、決算等常任幹事会から提出された議案の審議

2. 幹事会の開催・招集は会長が行い、総会前に定例会を行う他、必要に応じて臨時会を行う。

(常任幹事会)第12条 常任幹事会は、会長、副会長、幹事長、常任幹事及び学年代表幹事によって構成され、本会の執行機関として下記の事項を行うものとする。

- (1) 事業、行事の企画、運営
- (2) 名簿、会誌の企画、作成
- (3) 予算案、決算報告の作成
- (4) その他本会に関する重要事項の発議、検討

2. 常任幹事会の開催・招集は会長又は幹事長が必要に応じ行う。

(議決)第13条 各々の会における議決は出席者の過半数をもってする。

第5章 会計

(会費・使途)第14条 会費は年間2,000円とし、毎年納入する。

2. 本会は会費を主たる財源とし、第3条の目的のために使用する。

(予算、決算)第15条 事業計画に基づく予算案及び事業報告に基づく決算書は常任幹事会にて作成し、幹事会の審議を経て、総会の承認を得る。
(会計監査)第16条 監査役を置き、諸帳簿及び金品を監査し、監査結果を総会にて報告、承認を得る。

(会計期間)第17条 本会の会計期間は、毎年4月1日から翌年の3月31日までの1年間とする。

第6章 会則改正、内規規定

(会則の改正)第18条 本会則の改正は総会の議決による。

(内規の制定)第19条 幹事会において、本会則に基づく運営上の内規を定めることができる。

(会則の施行)第20条 本会則は平成26年10月1日より施行する。

松奏会組織及び役員

会 長	百瀬和紀(58期)
副 会 長	阿部剛士(58期)
名 誉 会 員	永井 彰・飯島和夫・高橋 秀・長谷川和生・山岸 明・近藤 玲
顧 問	塚田 靖(53期)・五味敬一郎(57期)
幹 事 長	中村真一(62期)
副 幹 事 長	真山隆夫(62期)
監 査 役	小山比呂志(60期)・市川 知(61期)
経理局長	杵掛重憲(67期)
経理担当幹事	大澤厚彦(81期)
スタッフ幹事	小林美緒(107期)・竹内祐子(108期)
会費担当幹事	金子直司(68期)
スタッフ幹事	小田中優介(109期)・錦戸俊哉(109期)
事務局長	吉池文男(65期)
企画担当幹事	塩沢 崇(69期)・中山 結(109期)
スタッフ幹事	木島きらら(111期)・太田つぐみ(112期)
名簿担当幹事	深町千博(71期)
スタッフ幹事	徳嵩さゆみ(107期)・坂口沙織(109期)
広報局長	西沢賢史(63期)
学生担当幹事	小宮山陽一(75期)・金井也寸志(84期)・奥村 晃(89期)
スタッフ幹事	白川美徳(111期)・清原雅司(112期)
IT担当幹事	湯本孝一(70期)・竹内延彦(83期)
スタッフ幹事	小林嵩典(110期)・竹内 歩(111期)
会誌担当幹事	林 清弘(63期)・小池理恵子(78期)・南村昭夫(90期)
スタッフ幹事	大沢しおり(107期)・飯島史奈(110期)
催事局長	布施修一郎(65期)
広告担当幹事	佐藤修一(68期)・高田 忍(69期)
スタッフ幹事	篠原恵介(106期)・小山将登(110期)
総会担当幹事	手塚 正(65期)・宮下靖弘(91期)
スタッフ幹事	飯田真衣子(109期)・市川智基(110期)
演奏会担当幹事	青木幸雄(70期)・丸山邦明(82期)
スタッフ幹事	湯本有貴(111期)・中澤沙英(112期)

学年代表幹事(期代別)
阿部剛士(58期)・松山 武(62期)・富岡茂樹(70期)・丸山邦明(82期)・樋口恒広(91期)・中山 結(109期)・滝澤瑤子(110期)

学年幹事(期別)			
(57期)	(71期)	(85期)	(99期)
五味敬一郎	山崎幾蔵	荻原松美	宮澤貴美
(58期)	(72期)	(86期)	(100期)
阿部剛士	島田伸之		
(59期)	(73期)	(87期)	(101期)
山田 豊	小岩井秀樹	坂口啓之	
(60期)	(74期)	(88期)	(102期)
塚田 晃			石井聡恵
(61期)	(75期)	(89期)	(103期)
市川 知	小宮山陽一	丸山直樹	
(62期)	(76期)	(90期)	(104期)
松山 武	依田憲章		
(63期)	(77期)	(91期)	(105期)
林 清弘	石瀬多恵子	樋口恒広	
(64期)	(78期)	(92期)	(106期)
倉沢直彦	佐藤 貴	小田中光昭	中原拓未
(65期)	(79期)	(93期)	(107期)
田中利喜夫			内山 茜
(66期)	(80期)	(94期)	(108期)
	中澤 武		清水愛理菜
(67期)	(81期)	(95期)	(109期)
小山正樹	大澤厚彦	大日向洋介	中山 結
(68期)	(82期)	(96期)	(110期)
佐藤修一	丸山邦明	土屋俊博	滝澤瑤子
(69期)	(83期)	(97期)	(111期)
齊藤富士雄	竹内延彦		木島きらら
(70期)	(84期)	(98期)	(112期)
富岡茂樹	中澤和夫	北 周士	太田つぐみ

松奏会 第1期予算

準備期間	第1期		第1期合計
	26年度(6ヶ月)	27年度(12ヶ月)	
(H24.9~H26.9)	(H26.10~H27.3)	(H27.4~H28.3)	(H26.10~H28.3)
収 入			
繰越金		0	70,000
年会費(2,000×150名)		300,000	300,000
協賛金	100,000	100,000	200,000
特別会費(3,000×150名)		450,000	450,000
広告費(総会)		200,000	200,000
(会誌)		300,000	300,000
合 計	100,000	1,350,000	1,520,000
支 出			
会議費	30,000	30,000	50,000
通信事務費	40,000	50,000	50,000
発送費		80,000	80,000
学生協賛金		100,000	100,000
IT運営費	30,000	50,000	50,000
交際費		20,000	30,000
総会運営費		600,000	400,000
印刷物 他		100,000	100,000
会誌製作費		200,000	200,000
予備費		50,000	100,000
合 計	100,000	1,280,000	1,160,000
次期繰越金	0	70,000	360,000

松奏会懇親会

■上田高校同窓会館2階大会議室 午後5時



本日、懇親会の進行を務めさせていただきます109期の坂口沙織です。よろしくお願いします。

【あいさつ】

会長

百瀬 和紀 (58期)

ひとつの楽器、ひとつの音楽をこれだけ共

有する人が、次から次と思い出を持ってやって来れ、これがまた一堂に会した。いま、五味先輩が申しておりました。「こんな幸せなことは無いんじゃないか」、先輩達がいろいろ昔の写真、3軒長屋の写真とか、第1期生第1回目の演奏会になるんでしょうねそういうお話はまた先輩の方々からしていただけたらと思いますが、私の時の顧問の先生は、兎塚武雄先生で私が卒業した時に丁度定年になられたと思います。お話しして良いのか、昔の人はご存知でしょうか、講堂の右側の隅に壊れたピアノがあったはずですが。蓋が無くて中の弦が切れているようなあの楽器が、今、武蔵野音楽大学に上田松尾高校より寄贈として、ピアノ博物館にあるというお話を、兎塚先生の娘さんと武蔵野音楽大学音楽科を卒業された叔美さんから、丁寧なお手紙でお知らせいただきました。そのピアノは今でも武蔵野音楽大学にありますから、覚えていらっしゃるの古い方でしょうね、それのお礼として武蔵野音楽大学から管楽器を3つか4つ頂いたそうです。何かハンコが付いていたかもしれないとのこと。われわれ吹奏楽を始めたと言っても20人いるかいないかの吹奏楽団でした。楽器も今はあまり使われていない小バスとかそのような楽器やら、楽譜といってもマーチに使うこんなに小さな楽譜で、譜面台の上に置いてシンバルを叩いているとシンバルの風で飛んでしまっ、でも両手が塞がっているから、上から覗き込んで叩いていた覚えがあるような…いつも笑い話になるんですけど、懐かしい話になります。



今日はこれからのOB会の発展ということを考えますと同時に、昔の事を各テーブルだいたい同じような年代の方が集まっていると思いますので、思い出しながら楽しい会にさせていただきたいと思います。(拍手)

【来賓紹介】

高橋 秀 先生



私は上田高校の音楽教員としては短く4年間でした。でもやった事はいっぱいあって、オーケストラが無いころ文化祭でピアノコンチェルトベートーベンの3番をやったんですよ、私がバンド用に全部編曲しました。当時の体育館が一杯になりました。あと室内楽班を立ち

上げたのも私でして、吹奏楽と室内楽の二つの顧問をやっていました。そのおかげで、現在役立っています。10年前になりますが上田アンサンブルオーケストラを設立しました。今日このメンバーの一人中島さんがおります。二管編成のオーケストラで、この団体のOBが2人います。今日、ひとつだけ話しておきます。吹奏楽団は名古屋や静岡、どこへ行くにも「上田高校吹奏楽団」という看板を持って行くんですよ。ペニヤ板でもうじき剥げそうでみすほらしい看板でしたので、静岡へ行く1週間前にふっと思い付きまして、うちの学校にすごい先生、看板用刻字の全国的に有名な先生がいるんですよ。依田行舟先生と言って書道の先生です。丁度団長が青木の材木屋の息子で板を持って来て、依田先生が直ぐ文字を書いて彫ってくれました。生徒も毎日行って、細かい作業や色を塗ったり削ったり、手伝いまして1週間で間に合せたんですよ。聞いたら今もあるそうですね。依田行舟先生は毎日新聞毎日展の刻字部門副理事長で、日本刻字協会副会長さんです。そういう立派な方の作品だと言うことを後々まで伝えてください。



長谷川 和生 先生



私は高橋先生の後14年ほどご厄介になりました。クラブは吹奏楽・室内楽・合唱のみんなみるということでした。

今日は松奏会の設立ということで、本当におめでとう席にお招きいただきありがとうございます。懐かしいお顔もチラッと見えたりして、私は64期でグリークラブにいました。昔は班室と言っても皆…上級生も一緒のこともあって、3年生になると吹奏楽の人と交流する場面

もありました。今のクラブ活動とあの当時とはずいぶん違うので、比較にはならないでしょうが。私より10年以上も大先輩から集まっている中で、私もその一部分をお手伝いできたことは嬉しく思っています。これからの益々の発展を期待しております。

山岸 明 先生



先ほどは下手な指揮で申し訳ありませんでした。今日の松奏会の設立は、私はOBではありませんが、本当に母校のように嬉しく思います。会長に日本音楽界の大重鎮の百瀬先生に就いていただいて、こんなに大勢の方に集ま

っています。ひとつだけ我儘を言わせていただいて宜しいでしょうか。中山結みますか(拍手)…時間が無いから早く・早く、すみませんこれだけは今日言わせていただきたい。中山結は109期でして卒業して4年目、僕が学年を持っていたんですけど、部長なんです。この子達に「OB会無いよね」と話したというのが発端でして、そこから若い人たちが苦勞して、最初に関東同窓会にお邪魔して、中村さんや真山さんに接触を試みて、定期演奏会に来ていただくというところから始めて、お歳を召された方を巻き込んで、可愛い子…見ての通り可愛い子ですから本当に良かったと思いますね。(拍手)若い子達もこういう活動をした事が、将来本当に役に立つと思いますし、OBの方々もこれを機に若い人達が発端になって集まる事が出来た、これがまた新しい出会いとして良い輪が広がって行けばいいなどの想いを、生徒に話したわけです。若い人達、後ろの方にたくさんいますが、是非仲良くしていただいて、よろしくお願ひしたいと思います。

近藤 玲 先生



現顧問の近藤です。本日は演奏会へお足を運んでいただきありがとうございます。現役生は午前中リハをしていました。このところ3年生が引退して代ったばかりです。つい先日も別の音楽会がありまして、日程的にきついところもありましたが、いずれあなた達

がその立場になっていくんだから、そういう気持ちを持って11日はやりなさいよと1週間前に生徒達に申しました。どのくらい彼らが解ってくれたかはわかりませんが、手前味噌になるかもしれませんが、ちょっと今日は顔つきが違っていったような、良い意味でですが。(拍手)

こちらにいらっしゃる卒業生の皆さんのご協力、ご支援があったればこそですが、本日の会則にもありましたけれど、現役生とそれから卒業生の皆さまのつながりがこれからますます強くなっていけばいいなとも私も思っています。微力ながら頑張っていきたいと思っていますのでよろしくお願ひします。

福井 克実 先生



OB会設立おめでとうございます。3年前この学校にきまして副顧問をしている福井と申します。よろしくお願ひいたします。山岸先生は、常に一流たれというテーマで吹奏楽班の指導をされました。吹奏楽班員は、音楽以外学校運営の方でも落ち葉掃きや勉強、全てで一流たれということやってまいりました。

上田高校の近況をお話しますと、スーパーグローバルハイスクールの認定が受けられるように頑張っています。学校も一流、これからはグローバルな学校として、私も吹奏楽班と同じくらい一生懸命やりたいと思います。上田高校も一流をめざしておりますのでOBの方々のご支援をよろしくお願ひいたします。

【幹部紹介】



右から百瀬会長(58期)・阿部副会長(58期)・塚田顧問(53期)・五味顧問(57期)・小山監査役(60期)・真山副幹事長(62期)

【局長紹介】



右から布施催事局長(65期)・西沢広報局長(63期)・吉池事務局長(65期)・沓掛経理局長(67期)

【幹事紹介】

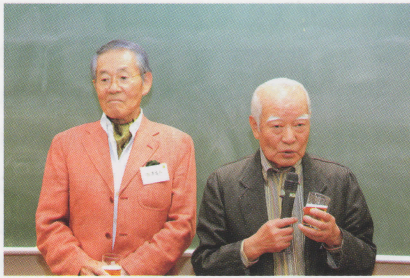


右から松山代表幹事(62期)・丸山代表幹事(82期)・奥村学生担当幹事(89期)

【乾杯の発声】

顧問

塚田 靖(53期)



今、プログラムを見ていたんですが、私が

入ったのは1953年…宮澤君どこにいる前に来て…ここに派手な服を着ている宮澤君も同級生の53期です。一緒に吹奏楽をやっていましたが、音楽とは関係ないところでずっと生きてきた人で、卒業以来初めて会って「お互い生きていたねえ」とあいさつしました。先程会長からお話があった兎東先生ですが、先生の一番大切な仕事、われわれにとってありがたかったことは、楽譜の調達、楽器の調達、そして一番重要なことはメンバーの確保、上田市立第二中学ってありましたっけ?(会場から隣の上田二中です)。藤沢先生…の指導で吹奏楽では大変優秀な中学校で、松尾に入学したとなると、兎東先生が事前に調べておいて、「おいこらお前は吹奏楽に入れ」と入学式が終わった時に、上田ばかりでなく、丸子、小諸その他の学校の中で経験のある学生を集めていただきました。実際に吹奏楽の指導はあまりされていないで…覚えていないですが、合唱の方をやられていたのかも知れません。私は個人的に大変お世話になり、芸大に行くときに専門以外のピアノ関係など、全部先生に教えていただいたことを覚えております。まだいろいろありますけれど、ビールが温まってしまいますので、いずれにしても今日が最初の会になりますので、若い人、我々年をした人も含めて、この会が益々発展することを願って乾杯します。乾杯!

(注釈:藤沢先生は藤沢章彦、63期指揮者の父、長年にわたり上田第二中学で合唱や吹奏楽のご指導をされました。)



クラリネットアンサンブル



左から中山結(109期)・土屋麻矢果(111期)・小林光希(112期)・磯貝美果(111期)・白川美徳(111期)



宮澤 良和 (53期)



大東亜戦争でアメリカに負け進駐軍が入ってきた。空軍のバンドが各地の学校を回りコンサートを開いた。軍艦マーチや軍歌しか知らなかった我々に違った音楽を聴かせてくれた。あの時の衝撃は大きかった。

【閉会の辞】

副会長

阿部 剛士 (58期)

3年生の時は、一応指揮棒を振っていました。副会長として影は薄い方ですが、任務を全うしたいと思います。盛大なOB会になりますことをお祈りして閉会の辞といたします。



懇親会係責任者

布施 修一郎 (65期)

現役大学生さんのOB・OGも多く参加されるとのことで、会費を抑えることにし、ケータリング形式を選択、何もかも業者が請け負い何も労苦せずに懇親会を終了することができた。飲み物のむやみな開封を避けたことにより、赤字どころかやや黒字にすることができた。会の進行自体の、時間配分はマイクを持った人によるので、乾杯までの長めの時間経過は致し方ないと感じた。

応援しよう! プロで活動するOB・OGたち

2014/11/18 現在

氏名	卒業期	楽器	活動の内容・おもな所属など		電話番号
			メールアドレス	ホームページ	
百瀬和紀	58	打楽器	元NHK交響楽団首席ティンパニ奏者		03-2668-1155
			momose@mb.rosenet.ne.jp	-	
武井 功	82	打楽器	ラテンパーカッション		03-4-83-7119
			takei332@ybb.ne.jp takeidayon@docomo.ne.jp	http://takeisao.com/	
奥村 晶	84	トランペット	ジャストランペット・「渡辺貞夫ビッグバンド」「熱帯ジャズ楽団」「小曽根真 & No Name Horses」		03-3-33-3333
			muraoku@nifty.com	-	
荻原松美	85	打楽器	シエナウインドオーケストラ		03-3-31-5101
			ogimatsu@gmail.com	-	
武田理恵子	86	フルート	フリーランス・上田市真田在住・フルート教室		030-1162-5102
				-	
奥村 晃	89	トロンボーン	新日本フィルハーモニー管弦楽団		03-3-36-71337
			kohbone@m5.dion.ne.jp kohbone@ezweb.ne.jp	-	
後藤慎介	93	トランペット	東京ニューシティー管弦楽団		030-3437-1011
			shinsuke510trp@docomo.ne.jp	https://www.facebook.com/shinsuke510trp https://twitter.com/shinsuke510trp	
竹内友二	98	尺八奏者	尺八奏者		030-4-423-332
			yuji.bamboo@gmail.com	-	
窪田健志	99	打楽器	名古屋フィルハーモニー交響楽団首席ティンパニ奏者		030-8006-2024
			takeshi.kubota-1_0214@docomo.ne.jp	-	
石井聡恵	102	オーボエ	ensembleNOVA、佐久演奏家協会所属		030-4-423-332
			parade-der-zinnsoldaten.227@docomo.ne.jp	-	
大西敏幸	102	トランペット	兵庫芸術文化センター管弦楽団		030-4162-5149
			toshi8149@docomo.ne.jp	-	
高橋真理	103	クラリネット	フリーランス・軽井沢在住 島村楽器佐久平店講師など		030-51-40-318
			mari.t.clarinet@gmail.com	http://www.n-bunka.jp/next/artist/mari/321.php	
三井崇裕	105	クラリネット	東京芸術大学大学院修士課程在学中		030-51-40-318
			fight-scale.cavallini.hntd@ezweb.ne.jp	http://www.n-bunka.jp/next/artist/mari/2512.php	

●掲載ご希望の方、掲載を薦めたい方ご連絡ください。同期、前後の卒業期の皆さん情報提供をお願いします

●地域で音楽活動を進めている方、音楽活動グループのメンバーを募集している方ご連絡ください。

事務局メールアドレス：uedahi.wo.obog@gmail.com

上田市民吹奏楽団

<http://ueda-shisui.cside.com/index.html>

「うえだしすい」は地域音楽文化向上への寄与、理解と親睦による健全な人間形成、音楽性の追求や技術の向上、とお固い活動目的を掲げてはおりますが、音楽が大好き！楽器を吹きたい続けたい！という人達が集まって音楽を楽しんでいます。「雰囲気は自分に合うのかな？」、まずは私たちの合奏練習を見に来てください。

合奏練習日：毎週月曜日・土曜日 午後7時～9時30分
練習会場：上田市二の丸3-23 上田市勤労青少年ホーム 0268-22-7117(施設閉鎖のため27年3月まで)

上田市消防団音楽隊

<http://www.city.ueda.nagano.jp/pc/shoboudan/kakutai/ongaku/ongaku.html>

一緒に活動していただける団員を募集しております。本年度は耐震工事の為、練習会場が変更になっていきます。

上田創造館で練習することが多いですが、事前にお問い合わせください。

上田市消防団事務局(TEL 0268-26-0119)

上田周辺バンド紹介

上田周辺のバンドを紹介します。
卒業後も吹き・弾き・叩き続けてください。

佐久吹奏楽団

<http://www.17.plala.or.jp/sakusui/>

募集：きちんと練習に参加できる方、団の運営に前向きな方。

練習会場：佐久市猿久保55 駒場公園内佐久創造館209号室

TNS ジャズオーケストラ

<http://tnsjazzorch.main.jp/>

長野県アマチュアビッグバンド連盟所属、スイングジャズを基調としたビックバンドです。

募集・練習日：一緒に演奏しませんか練習は毎週日曜19:00～。東御市サンテラスホール練習室。ちょっと練習風景を見たい方見学大歓迎！

連絡先：ホームページから

千曲市吹奏楽団

<https://sites.google.com/site/chikumawo/home>

10代から60代まで幅広い年齢層の吹奏楽団です。コンクールには出場しませんが、音楽追求の気持ちはきわめて強いです。

募集：随時新入団員を募集しています。パートの制限はありません。

興味のある方、ちょっとかじったことのある方、ぜひどうぞ。

練習日：毎週土曜日 午後6時～9時45分

練習会場：千曲市更埴文化会館(あんずホール)地下軽運動室

佐久市消防音楽隊

募集：佐久市内に居住か勤務の方。消防団の各種行事やイベントでの演奏に参加できる方。隊の楽器もほぼ全パートに保有していますので自分の楽器がない方でも大丈夫。ぜひ一度、練習を見学においでください。

練習日：毎週火曜日、夜7時30分から。演奏会前は週2回になります。

会場：佐久消防署3階講堂

連絡先：ホームページから

<http://martis-wind-ensemble.asama-net.com/>

ホームページ紹介

■現役吹奏楽団のホームページを紹介いたします。

時々覗いてみてください。

コンサート情報をチェックして聴きに行き応援してください。

ブログは毎日更新しています。

で協力お願いします。

上田高校吹奏楽団 official Web Site

<http://uedahsw.jimdo.com/>

上田高校吹奏楽団オフィシャルブログ

<http://ameblo.jp/uedahsw/>

■松奏会設立記念演奏会の時のブログを紹介いたします。

先輩方の支え

こんばんは！更新が遅れてしまひすみません。/今日は上田高校吹奏楽団OB会「松奏会」設立記念演奏会でした。/まず、校歌を吹奏楽の伴奏のもと歌わせていただきました!

第一部の現役ステージでは/先日、東信音楽祭で演奏した「祝典のための音楽」、歴代の先輩方から引き継いだ「Omens of love」などを演奏しました。/第二部では上田市民吹奏楽団をゲストにお招きし、面白い司会とともに楽しいステージを演奏してくださいました!/第三部、現役生とOBの合同演奏では、前顧問山岸明先生の指揮のもと年齢層も様々な先輩方と3曲演奏しました!/とても勉強になり、良い経験になりました。/この度、OB会が設立され、先輩方の支えを強く感じています。/より良い充実した演奏活動ができるよう、これからも精進していきます!/応援よろしくお祈りします!/今日はクラリネット2年盛野がお送りしました。

■松奏会のホームページを紹介いたします。

上田高校吹奏楽班OBOG会

<http://uedahswobog.web.fc2.com/>

Twitter @uedahiwo1obog

Facebook グループ「上田高校吹奏楽団OB会「松奏会」

メール uedahi.wo.obog@gmail.com

予告! 第40回定期演奏会 2015年6月21日(日)サントミュージゼ

コンサート情報

「上田市民吹奏楽団ポップスコンサート2014」

■12月21日(日)開場(13:30)開演(14:00)

●スペシャルゲスト奥村晶(84期)・信州上田真田陣太鼓保存会●サントミュージゼ上田市天神三丁目15-15tel0268-27-2000●チケット800円(前売り700円)

お願い

■会誌松奏へ寄稿をお願いします。50期代の先輩の皆様、当時のプラスバンドの思い出などお寄せください。文字数400～800字をお願いします。関連する写真がありましたら、お借りしたいのですが、責任を持ってお返しいたしますのでお願い致します。

■住所変更・電話番号・メールアドレス等名簿記載事項に変更がありましたら事務局までご連絡ください。

事務局メールアドレス uedahi.wo.obog@gmail.com

金曜サロン「年忘れジャズライブ」

■12月26日(金)開場(18:00)開演(19:00)

●奥村晶(84期)Tp/平田フミトPf/岸徹至Bass/高橋徹Drms●信州国際音楽村ホールこだま(館長南村昭夫90期)上田市生田2937-1tel0268-42-3436●チケット1,500円

■会費納入をお願いします。

ゆうちょ銀行の払込取扱票がかんたんです。

手数料は松奏会が負担します。

口座記号番号 00520-5-51033

口座名義 上田高校吹奏楽団OB会

加入者払込店 上田郵便局

※卒業期を必ずお書きください。

金額 2,000円

あとがき

現役の演奏を聴くたびにうまいなあと感心しています。三代目に渡る80人超の演奏は迫力があり圧巻でした。あの感動は誌面ではお伝えできませんので、是非お越しください。プロで活躍する百瀬先輩や奥村晃さんと、同じ輪の中で打合せをしている不思議さ・・・これがOBOG会ダゾと思いました。多くの皆さんに「来て良かった・出て良かった」と感じていただきたいと思います。

広報局会誌担当 林清弘(63期)